

アンドロメダ 500 の始業前点検 必ず安全確認をしてからご使用ください。

補助手すりに安全帯をかけないこと。外部より安全帯をとり使用すること。

#### 本体質量

- ・ LC タイプ : 27kg
- ・ LL タイプ : 32kg

#### ロック確認

- ・ 補助手すりの内側のロックが確実にロックされているか? ※補助手すりを掴んで昇降しないこと
- ・ ジョイント金具のロックピンは出ているか?
- ・ 伸縮脚のストッパーが確実にロックされているか?

#### 設置後の確認

- ・ 天板面が水平になっているか?
- ・ 平らな場所においてガタつきがないか?

#### 異常の確認

- ・ 補助手すりに曲がり・亀裂はないか?
- ・ 天板に曲がり・亀裂はないか?
- ・ 主脚に曲がり・亀裂はないか?
- ・ 踏みさんに曲がり・亀裂はないか?
- ・ 伸縮脚に曲がり・亀裂はないか?

#### アンドロメダ 500 禁止事項

- ・ **左右方向転倒注意** 壁や物を無理に押したり引いたりすると転倒します。
- ・ **感電注意** これは電気を通します。
- ・ **補助手すりに乗らない 腰掛けない** 補助手すりに乗ったり、腰掛けたりすると転倒・転落します。
- ・ **乗り出し禁止** 補助手すりより身を乗り出すと転倒します。
- ・ **天板の上で爪先立ちしない** 体のバランスをくずし、転倒します。

#### 最大使用質量 150kgf(1,470N)

- 体重と積荷の合計重量が、最大使用荷重を超えて使用しないこと。
- 同時に 2 人以上乗らないこと。

#### 危険

- 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意すること。
- 感電注意。

#### 注意

- 塗料、接着剤、モルタル、発泡ウレタン等の付着は、全損請求となりますので、養生をお願いします。

#### 警告

- 手を挟まないように注意。

製造元 ジー・オー・ピー株式会社

代表 03-5534-1800

## アンドロメダ 500 組立及び収納手順

- ①本体を寝かせ、黄色いバンドを外す。
- ②両主脚内側の収納時ジョイント金具ロックのロックを外す。
- ③主脚上部を起こす。
- ④幅木を起こす。
- ⑤両側の補助手すりを組立てる。
- ⑥片方の主脚ユニットを起こし、伸ばす。
- ⑦もう片方の主脚ユニットを伸ばしながら本体を持ち上げる。
- ⑧組立完了。

収納時は逆の手順で行ってください。

## 脚調節の方法

脚の伸縮は本体を持ち上げロックレバーを操作するとスムーズに作動します。

※ロックが確実にかかって伸縮脚が滑らないことを確認すること。

※伸縮脚の角孔に亀裂あるいは変形がある場合には使わないこと。

※使用后、伸縮脚を絶対に縮めること。伸縮脚の破損、曲がりの原因になります。

## ロック、ロックピンの確認

レバーのロックが「ロック範囲」の位置にあることを確認して下さい。

ロックピンが出ていることを確認して下さい。

## 使用上の注意と禁止事項

### 禁止

- 同時に2人以上乗らないでください。
- 天板の上では、脚立・架台・はしご等を使用しないでください。
- 踏みさんの上で作業をしないでください。
- 天板の上で片足立ちや爪先立ちをしないでください。
- 作業台に背を向けて降りたり、手に荷物を持ったまま昇降しないでください。また、飛び降りたりしないでください。
- 天板の上に人、または荷を乗せたままジョイント金具の解除及び伸縮脚の調節は行わないでください。
- 補助手すりには、絶対に乗ったり、腰掛けたりしないでください。(補助手すりの破損、または転倒します)

- 補助手すりから乗り出したり、体重など過大にかけたりせず、壁つなぎ等の転倒防止処置をとってください。
- 改造しないでください。

### 危険

- 本品は、電気を通します。感電に注意してください。
- 足元や周囲がはっきり見えない暗がりでは、設置しないでください。

### 警告

- 組立てた状態で移動する時には、幅木を組み立て、確実にロックしてください。(幅木が天板の開き止めの役目をかねています。)
- 最大荷重は、1470N(150kgf)以下で使用してください。
- 傾斜している場所、段差や凹凸等により安定しない場所では、設置しないでください。

- 人や物の出入口やドアの前等、専ら通路として使用される場所には、設置しないでください。

- 使用前にねじのゆるみ、部品の外れ、部材の割れ、変形等の異常がないことを確認してください。

- 天板は、必ず水平な状態で使用してください。

- 使用時は、必ず次のことを確認してください。

- 1.伸縮脚のロックレバーが確実にロックされていること。  
※4箇所伸縮脚は常に同じ長さにセットしてください。
- 2.折りたたみ金具のロックピンが確実にロックされていること。
- 3.幅木が確実にロックされていること。
- 4.補助手すりの外れ止めが確実にロックされていること。

- 作業台は作業箇所に可能な限り近接したところに設置してください。

- 補助手すりを掴んで昇降しないでください。

- 伸縮脚の下に物を挟まないでください。

### 注意

- 本品を傷つけるような、投げ下ろし等の乱暴な取扱いはしないでください。

- ロックレバー部にコンクリート、モルタル等が付着する恐れがある場合には、事前に当該部を養生してください。

- 折りたたみ部に、手をはさまないように注意してください。

- 荷物の受け渡しは昇降面側より、無理のない安定した姿勢で行ってください。

- 地中梁またぎで使用の際は、必ず補助手すりを取り外してご使用ください。

- 2m以上の作業床を使用の際は、外部に安全帯を掛け使用してください。